MONTHLY
連合埼玉
VOL.355　2021年9月1日

発　行　日本労働組合総連合会埼玉県連合会（連合埼玉）
発行人　平 尾 幹 雄
〒330-0064 さいたま市浦和区岸町7-5-19（あけぼのビル2F）
TEL048-834-2300（代表）毎月1日発行（購読料は会費に含む）
JTUC

記事内容
☆平和行動in広島＆長崎　折り鶴献納
☆男女平等参画推進「トップ宣言」
☆男女平等参画推進「標語」
☆最低賃金答申/第49回衆議院議員選挙連合埼玉推薦候補者二次推薦
☆連合埼玉青年委員会「推薦議員との意見交換会」/
　連合埼玉公式Facebookについて
☆労働委員会事務局お知らせ/9月の行動予定表
☆あけぼのビル

核兵器のない世界をめざして

2021平和行動in広島・長崎

広島と長崎に向けて「折り鶴」の募集をしたところ、構成組織、地域協議会の皆さんの協力で、今年は46,300羽集約することができました。

例年、「平和行動in広島・長崎」に参加したメンバー全員でそれぞれの場所に献納してきましたが、今年も新型コロナウイルス感染拡大の影響で、連合埼玉から参加メンバーの派遣が中止となってしまいました。

しかしながら、連合広島、連合長崎事務局のご厚意で、全国の地方連合会から折り鶴や献水を受け付け、式典に合わせて献納していただけることになりました。

連合埼玉で集約した折り鶴については、各式典に間に合うように連合広島、連合長崎へ送り、両地方連合から献納していただきました。このほど連合広島では原爆ドームの北側に、連合長崎では爆心地公園内に折り鶴を献納していただきました。皆さんのご協力ありがとうございました。

広島平和記念公園に折り鶴献納

長崎爆心地公園にて折り鶴献納

今年は、核兵器禁止条約発効後、最初の平和行動in広島、平和行動in長崎という節目において、改めて原子爆弾がもたらした惨劇とその非人道性、そして平和の尊さを訴え、語り継ぐため、連合本部では「平和行動in広島」「2021平和行動in長崎」の動画配信をしています。ぜひご覧ください。
（※下記のQRコードから直接アクセス可能）

7つの絆
2021平和行動in広島

7つの絆
2021平和行動in長崎

E-mail:rengo-saitama@saitama.jtuc-rengo.jp
URL http://rengo-saitama.jp/

マンスリーは再生紙を使用しています

男女平等参画

トップリーダー推進宣言

連合は、地域・職場・労働組合での男女平等参画に関する意識高揚につなげるため、毎年6月を「男女平等月間」に設定しています。連合埼玉では、この時期に構成組織トップの皆さんに男女平等参画を推進するための宣言をしていただいています。ポスターも作成しましたので、職場に掲示していただきますようお願いいたします。

近藤 嘉

連合埼玉　会長

連合埼玉は男女平等参画の「必要性と意義」を改めて共有しながら、意識の改革だけではなく行動の改革へとつなげていきます。また、ジェンダー平等や多様性の尊重といった新たな視点も踏まえ、誰もが尊重され、多様性を認め合い、互いを支え合うことのできる共生の社会の実現に向け、男女平等参画をはじめとする「真の多様性」への取り組みを積極的に進めていきます。

西藤 勝

男女平等参画推進委員会 委員長

私は、コロナ禍でも笑顔で市民生活を支え続けている仲間たちが、男女や性的指向で差別されることなく、活き活きと働き続けられる職場づくりをめざします。

二階堂祐輔

自動車総連埼玉地方協議会 議長

就労支援策の拡充と様々な多様性を認め合い、男女が共に活躍できる職場環境の構築により、互いに尊重し合うことで能力を充分に発揮できる社会の実現を目指し取り組みを引き続き推進していきます。

髙井 哲郎

UAゼンセン埼玉県本部 支部長

「一人ひとりが人間らしく、心豊かに生きていく持続可能な社会」の実現には男女共同参画推進が欠かせません。まずは組合活動への女性の参加率UPから取り組みます。

竹内 秀之

電機連合埼玉地協 議長

電機埼玉地協は、男女が仕事と生活を両立できる環境を整え、多くの人々が活躍できる持続可能な社会の構築をめざします。そしてすべての人が豊かさを実感できる「男女平等参画の実現」に向け、積極的に取り組みます。

谷内 聡

ＪＡＭ埼玉 会長

誰もが生き生きと健康で働き続けられるしくみ・環境づくりが必要です。そして男女が共に参加し、公平なチャンスが得られることです。意識改革を進め労働条件や規則の点検と改善に取り組み、目的の実現を図ります。

赤羽 正芳

ＪＰ労組埼玉連協 議長

私たちJP労組埼玉は、男女が共に安心して働き、暮らし続けることができる男女共同参画社会の実現に向けて、男女が共に尊重されたJP労組運動を推進する組織づくりを目指しています。
そのための第一歩として、女性が役員を担っていくための環境整備や、労組運動への参画率向上に向けた取り組みを強化しています。

沼尻 俊彦

自治労埼玉県本部 中央執行委員長

自治労埼玉県本部は、男女平等参画社会の形成を促進するため、全ての組合員が多様性を認め合いジェンダー差別などのない職場を作り共に仕事と生活の両立をはかり、ワークライフバランスをより良く保てるような労働組合づくりに取り組みます。

小林 健一

情報労連埼玉県協議会 議長

働きやすい職場づくりの実現に向けては、①性差別のない労働の機会均等とチャレンジ意欲向上に資する取り組み、②職場に働く者の目配り・気配りができる職場環境の整備、――等を中心に、この実現に労使で実践します。

金谷 慶國

埼玉県電力総連 会長

誰もが互いを尊重し合い、個性や能力を十分に発揮できる職場を目指し、電力関連産業の持続的発展を確かなものにしていきます。

浦田 隆秀

フード連合埼玉地区協議会 議長

コロナ渦ではありますが、少しでも実行出来る案件を見つけ男女差別無く、特に男社会の組合のイメージを脱却し女性参画を推進して活動して行きます。

増田 哲

埼玉県私鉄 執行委員長

女性活躍時代と言われるなか、私鉄産業は「男女平等参画推進」に遅れを取っています。安心して働きつづけられる産業の構築にむけ、努力を重ねます。

嵯峨 友成

印刷労連 議長

組織のさらなる発展に向けて、男女が共に公平で公正な処遇のもと、それぞれの能力が最大限に発揮できる環境整備に努めていきます。

E-mail:rengo-saitama@saitama.jtuc-rengo.jp
URL http://rengo-saitama.jp/

小椋 旭　運輸労連埼玉県連 執行委員長

女性社員比率が低い産業の中で、慣行として特に女性の活躍推進への取り組みは他産別との差があります。今後、男女共に安心して長く働いていける産別・職場を目指し、この運動に参画していきます。

田中 勇希　JEC連合埼玉地方連絡会 議長

JEC連合では誰もがいきいきと働く社会の実現に向けて『Rebalance 2020』を策定し、取り組みを推進しています。誰もが自らの意思による働き方の選択ができ、公平公正な社会や職場作りを目指して、積極的に活動を進めていきます。

牧 邦夫　埼交運 執行委員長

私達の働く、交通運輸産業は日本の物流を支え、又、人々の安心と安全を運ぶ役目を担っています。この産業は長い間、男性中心の産業でしたが、男女平等参画推進を進め、男女の性に差別なく、誰でもが働きやすい職場や環境の確立に取り組んでまいります。

卜部 勝則　基幹労連埼玉県本部 執行委員長

本年8月で「第3次男女共同参画推進計画」が完了、目標未達となったが、引き続き新たな取り組みが開始される。今後も限られた女性組合員の積極的な参加を目途に各構成組織全体で声掛けを行い愚直に取り組む。

西島 光昭　ＪＲ総連埼玉県協 議長

未だに残る「差別」や「偏見」「格差」を社会のあらゆるところから是正していく為に、連合埼玉とのタッグをより一層強めていきます。そして、誰もが生き生きと日々の生活を営める社会づくりを推進します。

廣瀬 裕　全電線埼玉地協 議長

全電線埼玉地方協議会では日本における社会政策のひとつである男女共同参画社会の考え方に賛同し、男女が互いにその人を尊重しつつ責任も分かち合い、性別を問わずにその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会実現に向け、「男女がともに働きがいを持てる職場づくり」を目指します。

宇田川知克　国公総連埼玉 執行委員長

女性や若者、非正規労働者を含めて多様な仲間が結集し、男女がともに仕事と生活の調和をはかりながら能力や個性が発揮できる真の男女平等参画社会をめざしていきましょう。

川野 修　全国ガス埼玉 執行委員長

男女問わず誰もが参画しやすい組合活動を実現するため、22年度の組合役員の男女比率を組合員と同等にすることを目標に掲げ、これまで以上に組合員から声・意見を吸収できる組合組織・体制を目指し取り組んでいきます。

金子 彰　埼玉教組 中央執行委員長

私たちは、子どもの権利条約に基づき、すべての子どもたちが互いの尊厳を認め合い、一人ひとりの最善の利益が保障される学校を目指してます。そのためには、多様な性を認め合い、共に協力しあうことが求められます。性によって差別されたり、格差がつけられたりすることのない社会を実現するために、日々の教育活動を子どもたちと共につみかさねていきます。

臼井 善彦　政労連埼玉地連 議長

政労連埼玉地連では、女性組合員が半数を超えています。組合員が家庭と仕事を両立できるよう取り組んでいます。これからも、多様な生き方を支援できる働きやすく活躍できる組織作りを強く推進していきます。

伊藤 義明　全自交埼玉地連 執行委員長

ハイヤー・タクシー産業で働く労働者全ての労働条件職場環境の改善はもとより、女性の働きやすい環境整備を目指し運動しております。

南保 肇　全水道埼玉 執行副委員長

全水道埼玉県支部は、ワーク・ライフ・バランスを意識し、男女が共に仕事と家事・育児・介護を両立できる働きやすい職場環境づくりと男女平等参画の推進に取り組みます。

酒井 勉　ユニオン連合埼玉 執行委員長

「男女がともに働きがいを持てる職場」は、お互いを尊重することにより各自の能力を高めます。家庭内パートナーシップも良好にし、地域社会にも貢献する。そんな豊かな人生を実現します。

折井 洋之　新運転埼玉 執行委員長

私ども新運転は結成以来、同一労働同一賃金を掲げ男女の区別なく活動して参りましたが、職種的に女性が少ないこともあり、女性の組合への加入促進、組合役職への参加を強化推進していきます。

濱野 利也　全造幣さいたま 中央執行副委員長

全造幣さいたまは、女性職員が全体の1割しかおりません。その反面意見を聞きやすい環境でもあります。今後も女性特有の問題を始め、様々な取り組みを進めます。

中村 正雄　建設埼玉 中央執行委員長

性別・年齢にとらわれず、お互いを尊重し合い、個々の能力が十分に発揮出来る職場環境を目指します。

E-mail:rengo-saitama@saitama.jtuc-rengo.jp
URL http://rengo-saitama.jp/

笑顔で進めよう男女・ジェンダー平等

男女平等参画推進「標語」

組合員の男女平等参画に関する意識高揚のため、今年は、「笑顔で進めよう男女・ジェンダー平等」をテーマとして4月～5月にかけて標語の募集をおこないました。

テーマを設定するにあたり、2020年1月、日本国内で1例目の新型コロナウイルス感染者が確認されて以降、全国的に感染が広がり、この間、数度にわたる緊急事態宣言が発令されました。3密を回避するためイベントの入場制限や飲食店の時短要請が1年以上も続き、国民の間では外出自粛のムードをしいられ、最近では自粛疲れで精神的にも厳しい状況となっています。

こうした厳しい社会状況ではあるものの、医療従事者からワクチン接種が始まるなど、明るい兆しも見え始めてきた中で、夫婦や親子、友人や職場の同僚の間で男女・ジェンダー平等を進め、少しでも笑顔を取り戻していこうという思いを込めて、このテーマを設定しました。

応募総数は164作品となり、男女平等参画推進委員会のメンバーと連合埼玉執行委員による審査の結果、下記のとおり入賞作品を決定しました。

◇最優秀賞

素敵だね　十人十色に　咲く笑顔
（電機連合埼玉地方協議会 クラリオングループユニオン・小川 翔）

◇優秀賞

個性を育み　未来の笑顔につなげていこう!
（埼玉県電力総連 東電労組・並木 卓也）

生まれた時からみんなおんなじ　素敵な笑顔もみんなおんなじ
（印刷労連関東北部地協 凸版印刷労働組合・梶原 康智）

わかちあい　未来へつなごう　笑顔あふれる平等社会
（ＪＥＣ連合埼玉地連 関東化学一般労働組合埼玉環境支部・田中 勇希）

◇佳　作

未来を信じて　変えよう　まずは自分の意識
（自動車総連埼玉地協 オートテクニックジャパン労働組合埼玉支部・宇佐見 貴人）

ひとりひとりが認め合い　創造しよう　ジェンダーフリー
（自動車総連埼玉地協 オートテクニックジャパン労働組合埼玉支部・漆山 雄一）

あなたの良さをみんなで活かそう　みんなが輝く社会に向けて
（自動車総連埼玉地協 マレリ労働組合・田島 由紀子）

男女の輪　重ねてつなげ　金メダル
（ＪＡＭ埼玉 ボッシュ労働組合・長田 考節）

28円の引き上げが答申されました

令和3年度埼玉県最低賃金の改正決定について

埼玉地方最低賃金審議会は、本年7月2日（金）に埼玉労働局長から「埼玉県最低賃金の改正決定について」の諮問を受け、埼玉県最低賃金専門部会を設置し、調査審議をおこなってきました。今年の審議会では、7月16日（金）に中央最低賃金審議会より示された「令和3年度地域別最低賃金改定の目安に関する公益委員見解」などを踏まえ、公労使での真摯かつ慎重な審議の結果、8月5日（木）に埼玉労働局長に対し、埼玉県最低賃金額を28円引上げとなる「時間額956円」とする旨の答申をおこないました。

今回の28円引上げについては、上昇率が3.02%となり、引上げ額では、令和元年度と同額となる最大の引上げとなります。

今後、諸手続きを経て本年10月1日より効力を発生する予定となっています。

また、8月2日（月）の審議会では、労働側から申出をおこなった5業種（非鉄、電子部品、輸送用機械器具、光学機械器具、自動車小売）の必要性有りが答申されましたので、9月に5業種の特定（産業別）最低賃金の審議がおこなわれます。

【参考：埼玉県最低賃金額及び対前年度上昇率・上昇額】

	令和元年度	令和2年度	**令和3年度**
時間額	926円	928円	**956円**
対前年度上昇額	28円	2円	**28円**
対前年度上昇率	3.12%	0.22%	**3.02%**

第49回衆議院議員選挙 連合埼玉推薦候補者
二次推薦（2021年8月3日現在）

連合埼玉では、第49回衆議院議員選挙に向けて、これまでに10名の候補予定者の推薦を決定してきました。

この度、8月3日（火）に開催した「第9回執行委員会」にて、第49回衆議院議員選挙埼玉9区の杉村 慎治候補予定者の推薦を決定しました。その後、8月16日（月）には連合埼玉と杉村 慎治候補予定者との間で政策協定を結び、近藤嘉会長から推薦状の授与がされました。

引き続き、構成組織ならびに地域協議会と連携をはかり、空白区の候補者推薦に向けて取り組んでまいります。

埼玉9区

スギムラ　シンジ
杉村 慎治
新人/立憲民主党

【選挙区別該当市町村】
飯能市、狭山市、
入間市、日高市、
毛呂山町、越生町

近藤会長と杉村候補予定者

E-mail:rengo-saitama@saitama.jtuc-rengo.jp
URL http://rengo-saitama.jp/

青年委員会　連合埼玉推薦議員との意見交換会

もっともっと若者の声を政治に届けよう

青年委員会は政策制度の重要性を認識し、政治への参画意識を高めることを目的に、連合埼玉推薦議員との懇談会を実施しています。本年度は7月20日（火）にWEB会議システムを利用して開催しました。

青年委員会役員はさいたま共済会館に集まり、ZOOMで繋がった山根史子県議会議員、松田典子越谷市議会議員、細田智也入間市議会議員の3名の議員から近況と活動報告を聞くとともに意見交換をおこないました。

山根県議からは、「ユースラリーなどでいただいた意見を政策提案に反映した。もっと若い人の声を政治の場に届けて欲しい。また、YouTubeを始めたので是非チェックして欲しい」とメッセージをいただきました。

松田典子市議からは、「自己責任が問われ、優しさが失われた社会を変えていきたい。社会は自分の手で変えることができる」と決意を語り青年層へのエールが送られました。

細田智也市議からは、「人権課題、性の狭間にいる若い世代の声を行政に届け、LGBT議員連盟を立ち上げている」と報告がありました。

今後も青年委員会は連合埼玉推薦議員と連携し、若い世代の声を発信していきます。

共済会館の様子

山根史子議員

松田典子議員

細田智也議員

連合埼玉　公式Facebook

みなさんの「フォロー」をお願いします！

連合埼玉は3月22日に公式Facebookを立ち上げ、連合埼玉の取り組みや連合の取り組みを発信しています。

より多くの皆さんに、連合埼玉の運動を知ってもらうとともに、労働者全体で運動の前進を図るためにも、皆様のフォローとシェアで拡散をお願いします。

連合埼玉公式Facebook　URL

https://www.facebook.com/rengo.saitama.info/

もしくは、Facebookの検索で

連合埼玉　検索

アカウント作成方法は、
MONTHLY連合埼玉8月号
に掲載しています。

【フォローの方法（スマートフォン版）】

1.Facebookのアプリを起動する。
2.検索欄に「連合埼玉」と入力して検索。
3.検索結果の中の「連合埼玉」をタップ
4.サムネイル下にある フォローする ボタンをタップする。

労使トラブル 円満な解決のお手伝いします

労働委員会事務局

「解雇・雇止め」「労働条件の見直し」「パワハラ」など労働者と会社のトラブルでお困りのことはありませんか？埼玉県労働委員会は、公労使三者構成により中立・構成な立場で、あっせんや不当労働行為の審査をして、労働者（労働組合）と使用者（会社など）とのトラブル解決のお手伝いをしています。連合埼玉からは、5名の労働者委員のうち4名の役員派遣をしており、現在も活躍していただいています。

〈例えば〉

○突然解雇されたが、理由が曖昧で納得できない。

○これまで1年契約で何回も更新してきたが、突然雇い止めされた。

○何の説明もなしに、時給を大幅に引き下げられた。

○配転命令を受けたが、理由が納得できない。

○上司からパワハラやセクハラを受け、精神的につらくなり仕事が手につかない。

○社員から高額な退職金の上乗せを求められて困っている。

※裁判で係争中など、制度をご利用になれない場合があります。

手続きは簡単・無料、秘密厳守です。どうぞご利用ください。

問い合わせ　埼玉県労働委員会事務局　048-830-6452

現在予定される9月の日程表です

9月		行事等	
		連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日	水	連合埼玉議員会議「第2回幹事会」（18:00～・WEB開催）	①連合「第10回地方連合会事務局長会議」（13:30～・連合本部） ②連合関東ブロック「代表者懇談会」（15:00～・メトロポリタン高崎） ③連合関東ブロック「幹事会」（16:00～・連合東京）
2日	木	第2回地協議長・事務局長会議（13:30～・川口フレンディア）	
3日	金	第49回衆議院議員選挙「第4回企画委員会」（15:00～・あけぼのビル）	①印刷労連「第28回大会」（13:00～・東京グランドホテルより配信） ②熊谷・深谷・寄居地域協議会「第5回幹事会」（18:15～・秩父鉄道労働会館）
4日	土		
5日	日		八潮市議会議員選挙投開票日
6日	月		
7日	火	①第10回四役・執行委員会（10:00～・13:00～・ときわ会館） ②こくみん共済coop埼玉推進本部事業報告会（執行委員会終了後・ときわ会館）	
8日	水		特定（産業別）最低賃金第1回合同専門部会（13:30～・埼玉労働局）
9日	木		秩父地域協議会「第11回幹事会」（18:00～・勤労者福祉センター）
10日	金	メンタルヘルスセミナー基礎編（13:00～・WEB開催）	
11日	土		電機連合埼玉地協「第61回定期大会」（14:00～・ときわ会館）
12日	日		
13日	月		連合「第2回労働判例・政策セミナー」（13:30～16:30・Zoom開催）
14日	火		
15日	水		①2021年度「第3回地域労福協代表者会議」（13:30～・ときわ会館） ②2021根度「第3回政策制度会議」（15:00～・ときわ会館）
16日	木	【中止】第30回チャリティーゴルフ大会（おおむらさきゴルフ倶楽部）	
17日	金		関東ブロック「2021政策フォーラム」（15:00～・WEB併用）
18日	土		
19日	日		
20日	月		比企地域協議会2021年度「政策制度研修会＆政策制度実現集会」（13:30～・ガーデンホテル紫雲閣）
21日	火	①埼玉県への政策・制度要請（10:00～・知事室） ②女性委員会「女性のためのSTEPUPセミナー(中級編)」（13:30～17:00・WEB開催）	
22日	水		【中止】電機連合「チャリティーゴルフ大会」（東松山カントリークラブ）
23日	木		
24日	金		
25日	土	青年委員会「ユースラリー」（13:00～・大宮ソニックシティ）	比企地域協議会「第8回チャリティーゴルフ大会」（大麻生ゴルフ場）
26日	日		
27日	月		北埼玉地域協議会「第8回幹事会」（18:30～・羽生市民プラザ）
28日	火	第4回組織委員会（15:00～・WEB開催）	宮代町長選挙告示日
29日	水	2021年度「政治研修会」（13:30～・さいたま市民会館おおみや）	埼玉地方最低賃金「第7回本審」（13:30～・埼玉労働局）
30日	木		

E-mail:rengo-saitama@saitama.jtuc-rengo.jp
URL http://rengo-saitama.jp/

Akebono Building

あけぼのビル

事務局長　平尾 幹雄

＜東京パラリンピック2020＞

8月24日（火）に開幕した東京パラリンピック2020が開催されています。あまり知られていませんが、57年前の1964年に開催された東京オリンピックの時にも、オリンピック開催後、国際身体障がい者スポーツ大会としてパラリンピックが開催されています。

その当時の「パラリンピック」という名称は、「Paraplegia（対まひ者：両下肢のみの運動麻痺）」の「Olympic」=「Paralympic」という発想から、東京大会の際に日本で名付けられた愛称となっていました。

その後、障がい者の参加拡大や呼称の変更などの中で、1985年にIOCにおいて、ギリシア語の接頭語であるパラ=Para（沿う、並行）+Olympic（オリンピック）と解釈する現在の「パラリンピック」が正式決定し、1988年のソウルオリンピックから、オリンピックと同じ会場を使うなどのパラリンピックが開催されています。

さて、オリンピックとパラリンピック、同じスポーツ競技ですが、パラリンピックは、さまざまな「障がいがある選手」の競技となっています。まさに、東京パラリンピック2020が静寂と熱気の中で開催されている中で、「障がい者スポーツ」について触れてみたい。

＜障がい者の捉え方＞

WHO（世界保健機関）において、“健康”の定義がされていることは多くの方がご存知と思います。そのWHOにおいて、障がい者の捉え方として、2001年にICF（国際生活機能分類）正式名称を「生活機能・障害・健康の国際分類」が制定されました。

この考え方は、健康状態を“心身機能構造”、“活動”、“参加”の生活機能分類に分け、さらに、その3つの機能が、“環境因子”と“個人因子”に相互に連携していることで、障がいを捉えた考え方となります。

例えば、車いすの人が、階段が使えないのは、障がいのある人が原因という考え方ではなく、障がいがある人と、社会環境は相互に関係していることから、例えば「もしエレベーターがあれば、上階にいける」という支援策があるという考え方になります。すなわち、障がいは、個人の側にあるのではなく、社会が生み出しているという、捉え方へ転換することにあります。また、“障がいを持っている人”、“障がいを克服して”という表現がありますが、障がい者からすれば、持っているのであれば、持たないことができるのか？克服しているという表現があるならば、実際の目が見えないことが、僅かでも改善したのか？という意味になります。実際は、そのようなことはないので、“障がいのある”という表現が正しい表現となります。

＜パラスポーツ＞

日本障がい者スポーツ協会では、「障がい者スポーツ」という言葉を、「パラスポーツ」(もう一つのスポーツ)に置き換えて使用することにしています。

そのパラスポーツの重要な価値の中に、公平性（Equality）があります。その意味は、多様性を認め、創意工夫をすれば、誰もが同じスタートラインに立てることを気づかせる力となっています。

東京パラリンピックの競技を見ても、障がいの程度において、クラス分けをしたり、得点ポイントに重みづけしたりしています。この事が公平性となります。

よく、「公平」と「平等」の違いを問われますが、例えば180cmの人と150cmの人が、目の前の壁（160cm）の先のものが見たいとします。「公平」は、150cmの人に30cmの踏み台を用意することになります。しかし、「平等」は、両方に30cmの踏み台を用意することになります。“壁の先をみたい”ということに対して、個体差を補うのに、踏み台があるということが、パラスポーツにおいても、障がいの程度において、踏み台のようなものを用意しながら、公正な競技ができることになっています。

埼玉県秩父市「三峯神社」の色鮮やかな随身門

＜ヤマトタケル＞

埼玉県秩父市に山梨県との県境に近い、標高1,102mの山の上に建立された三峯神社があります。その由緒は古く、8世紀頃の「古事記」や「日本書記」などに出てくる伝説上の英雄である日本武尊（ヤマトタケル）を、お祀りしたのが始まりと伝えられています。

実際に参拝すると、1,000mを超える山頂に、大きくて立派な、色鮮やかな彩色が施された随身門や拝殿は、訪れる人の目を引き付けます。

そして樹齢800年を超える御神木は、触れて氣をもらうパワースポットにもなっています。

史実上は不確かながらも、創生期日本の各地方のさまざまな伝説の中で、ヤマトタケルが草薙の剣で戦う姿は、どんなピンチでも機転を利かせて切り抜ける「難局打開の神」として現代のアニメなどにも登場しています。

東京オリ・パラ2020が閉幕する中で、多くの選手からは、開催してもらった感謝の気持ちが届いています。改めて、新型ウイルスが、私たちの生活に影響を及ぼす中で、応援、選手双方に、感染状況への心配や不安など、同じ思いをもちながら、開催された東京オリ・パラ2020だったのではないかと思います。そして、この難局に「ヤマトタケル」のパワーを授かりたい。

2021.8.17